

あれも、これも
あそこに、ここに。
私たち宜野湾市の自治会は



自治会って何をしているの？

私たちの街には道路や公園の美化・清掃、防犯灯の設置管理、子どもたちの見守り、区内パトロール、犯罪の予防、地域交流会の開催など、自治会の活動によって支えられていることがたくさんあります。

私たちの宜野湾市



なぜいま 自治会？



しっかりとした地域コミュニティが、安心の基盤に

私たちの宜野湾市では現在、23の自治会が活動しています。その存在は知ってはいるけれど、自治会の活動内容や役割がよくわからないという人も多いのではないのでしょうか。

近年、核家族化や少子高齢化、世帯の共働きが進んで地域活動の担い手が減るなど様々な要因で、自治会への加入率が低下しているといわれるなか、今再び、地域コミュニティの大切さが注目されています。それは、**阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震のときに、自治会のしっかりしていた地域とそうでない地域との間に、震災時や復興の状況に大きな違いが見られたからです。**

そして沖縄県防災計画においても大きな地震が危惧されています。

自然災害のような非常時だけでなく、子どもを狙う犯罪や事故、高齢者の孤独死などのなかには、ちょっとした地域の見守り、声かけで防げるケースがたくさんあります。また、日ごろから人と人とのつながりのなかに、自分の居場所を作ることが、今の時代だからこそ求められているのではないのでしょうか。

行政と手を取り合い、より暮らしやすい街づくりを

私たちが住む地域には、環境、防犯、交通安全に関することなど、多くの課題がありますが、それらすべてを解決するには、個人で取り組むのは困難で、行政の取り組みだけでも不十分です。**街づくりは、そこに住む地域の人たちが「自分たちの街は、自分たちの手でつくる」という自主的な考え方をもち、行政と地域住民が一緒に取り組んでいくことが大切です。**また、私たちの一番身近な自治組織である自治会は、地域に住む人たちの声を行政に届ける役目も果たしています。**「自分たちの街が、こうなったらいいのにな」という個々のつづやきを集めて、自治会から行政に届けることで、私たちの声を、より暮らしやすい街づくりに活かすことができます。**

宜野湾市では、祭りや運動会などのふれあい事業を通して自治会員の親睦を深め、地域の生活環境整備のために各地域で自治会活動が活発に行われています。

是非ご加入いただき、街づくりに参加してみませんか。

自治会のない街はこうなる。

街にはゴミがあふれ、防犯灯が消えて夜道は真っ暗で怖い。それに一人暮らしの高齢者・・・体調を崩しても誰にも気付かれない…。そんな街は、犯罪者にも狙われるでしょう。防犯については、どんな最新のセキュリティシステムよりも、地域の目が最高の抑止力になると言われています。